

自分らしく
たくましく

高等部通信



- ・豊かな感性をもち、心身共に健やかな生徒
- ・自分で考え、判断し、生活することを楽しむ生徒
- ・お互いの良さを認め合い、共に活動する生徒
- ・働くことを喜び、自ら社会に参加する生徒

始業式、入学式から2週間が経ち、いろいろな学習が続々とスタートしています。これまで、コロナ禍により、制限があった学習内容が復活したり、新たな学習が加わったりと、1年生はもちろん、皆新鮮な気持ちで取り組む様子が見られます。生徒たちの様子をお伝えします。

将来の生活を考えよう～スマホの正しい使い方～

高等部生徒の約半数以上が持っているスマートフォン。とても便利なもので、生活に欠かせないものとなっていますが、使い方を間違えると危ないものでもあります。職業「将来の生活を考えよう」の学習では、SNSの正しい使い方を知り、実生活につなげることをねらいとして、具体的な使い方を皆で考えました。生徒たちは、電子黒板に映ったメッセージのやり取りを見て、メッセージを送る時間、文章の内容、写真など、様々なポイントに注目して正しい使い方なのか、そうでないのかについて自分の考えを発表することができました。相手のことを考えた内容にすることや、写真など、個人情報の扱いに注意することが大切だと分かりました。



夜遅い時間に何度もメッセージを送っています。この使い方は正しいのかな？

夜遅い時間に何度もメッセージを送っています。この使い方は正しいのかな？



久し振りに校舎に響く みんなの歌声～音楽～

校歌や季節の歌を歌うことを通して、音楽活動を楽しむことをねらいに、歌唱の学習に取り組みました。昨年度まで約3年間、なかなか歌唱の授業ができずにいましたが、やっと歌うことができました。また、皆で向かい合い、お互いの表情を見ながら学習できることもとても新鮮に感じました。まずは体ほぐしでウォーミングアップ、そして校歌と「青葉の仲間」の歌の練習からスタートです。2, 3年生が手本として1年生の前で披露しました。聴いていた1年生は、「かっこよかった！」と感想を伝えていました。そして、1年生も加わり、みんなで歌い、ホール中に明るい歌声が響きました。誰もが楽しい、うれしい時間になりました。季節の歌では、「春の風」を歌いました。歌詞の中にある春を見付けながら、優しい気持ち、明るい気持ちをイメージして歌うことができました。



体ほぐし



2, 3年生による歌の披露